

メールの添付ファイルを断るベストな選択

ファイルの送信者を困らせない、業務を止めない、PPAP 対策

パスワードが必要な暗号化 Zip ファイルは、メールサーバでのウイルスチェックができません。

もしも、悪意の送信者からマルウェアの含まれた添付ファイルが送られて来たら、ファイルはそのまま受信者の手元へ届きます。そして、別メールで送られて来るパスワードを使って Zip ファイルを復号した時点で、マルウェアの含まれた危険なファイルが受信者の PC に保存されます。

送信されたファイルが悪意の物であると暴けなかった場合、受信者がアプリケーションを使ってファイルを開くことで、マルウェアの活動が開始され、大きな被害へとつながるのです。

そのような危険なファイルは受け取らなければ良いのではないかと考えるのが自然です。

EMOTET の流行で、社外からの添付ファイル付きメールを拒否する運用に切り替える企業も増えています。しかしその場合には、メールの代わりにファイルを受け取る手段を用意する必要があります。

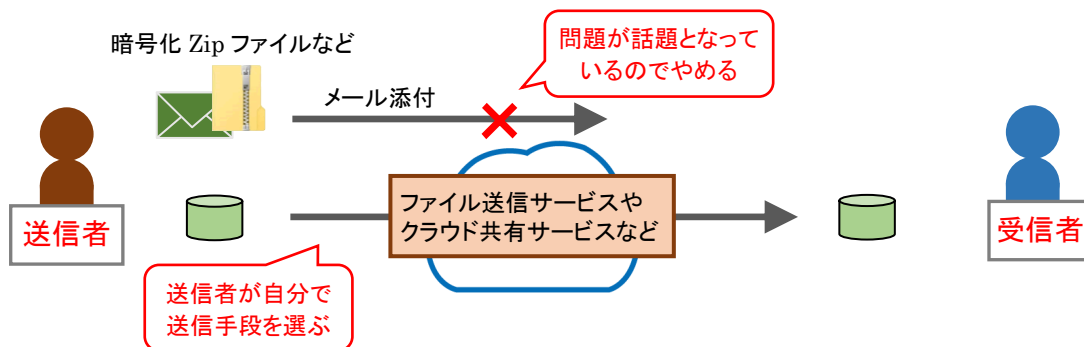
本書では、ファイルを受信する側の立場に立って、どの様な代替策が良いのかを検証します。

なお、暗号化 Zip ファイルに限らず、メールの添付ファイルを使ったゼロデイ攻撃は頻発しています。

本書では、メール添付ファイル全般を脅威と受け止めて作成しています。

1. ファイルを送る側に問題意識があれば、別の送信手段で送ってもらえます

暗号化 Zip ファイルをメールへ添付して送信することが望ましくないとする送信者は、ファイル送信サービスやクラウドを使った共有リンクの送信などに切り替えてファイルを送信してくれます。



2. ファイルを受け取る側が、受け取りをお断りしたら・・・

しかし、暗号化 Zip ファイルをメールへ添付して送信することの問題意識が必ずしも浸透していない現状では、多くの添付ファイルの付いたメールがやり取りされています。

自分の組織を守るために、添付ファイルの付いたメールの受信を全てお断りしたとしたら・・・

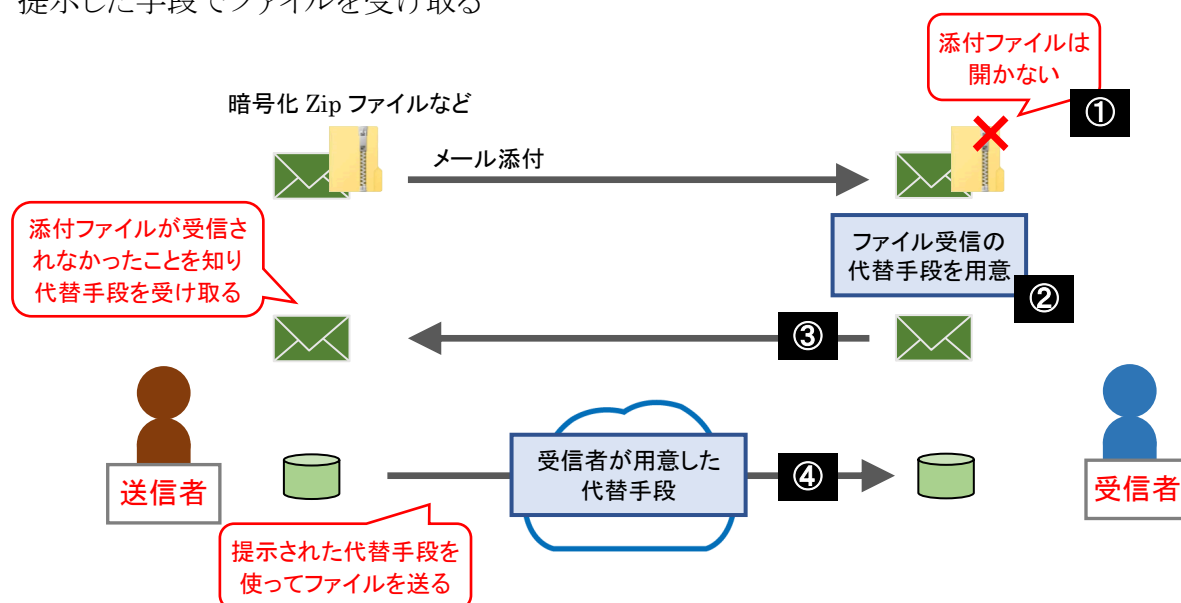
全てのファイル送信者が、添付ファイルメールに代わるファイル送信手段を、用意している訳ではありません。ファイル送信手段を持っていない送信者は、困ってしまいます。

この問題を解決しない限り、暗号化 Zip ファイルのメール添付送信はなくなりません！

3. 添付ファイルの受け取りをお断りする場合の手続き

添付ファイルメールをお断りし、代替手段を提供するには、次の手続きが必要になります。

- ① 添付ファイルの付いたメールを受信するが、添付ファイルは開かないで送信元を確認する
- ② ファイルを受信する為の代替手段を用意する
- ③ メール送信者へ、メールに添付されたファイルを受け取らなかったことと、代替手段を伝える
- ④ 提示した手段でファイルを受け取る



その際、提示するファイル受け取り手段は送信者毎に独立したものでなければならず、運用には手間がかかります。例えば共通のファイル受け渡し領域を使いまわしするなどの運用は望ましくありません。また、添付ファイルの送信に対して即時対応が必要です。添付ファイルの付いた迷惑メールを受信した場合などは、それに振り回される懸念もあります。

現状で受信者が用意する代替手段としては、ファイル送信サービスやクラウド送信サービス、クラウド共有サービスなどが候補になります。しかし、実運用が可能かどうかは疑問が残ります。

これらの問題が解決できない限り、添付ファイルの受け取りをお断りする運用は、難しいのが現状です。

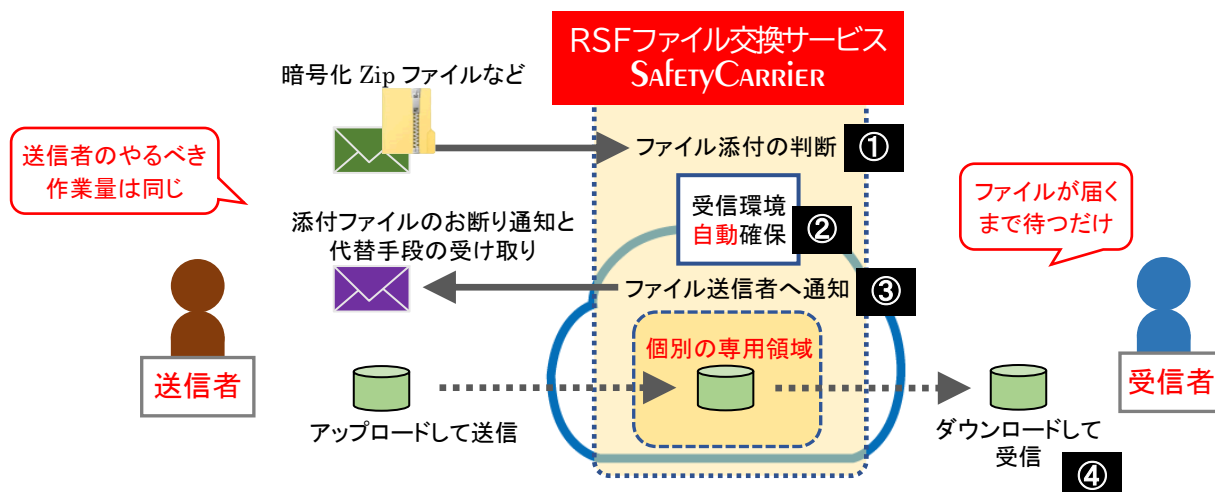
次に、これらの問題を解決する新しいサービス「RSFファイル交換サービス - SafetyCARRIER」を紹介します。

4. 運用に手間がかからずに、添付ファイルの受け取りをお断りできる ～ RSFファイル交換サービス - SafetyCARRIER ～

「RSFファイル交換サービス - SafetyCARRIER」は、

「3. 添付ファイルの受け取りをお断りする場合の手続き①～③」を自動で行います。

ファイルの受信者は、ただ、ファイルが届くのを待つだけで、煩雑な運用は必要ありません。



ファイル送信者への添付ファイル受け取りのお断りと代替手段の提案はリアルタイムで処理されます。代替手段の通知を受け取った送信者は、WEB を経由して受信者へファイルを送ることができます。

【RSFファイル交換サービス - SafetyCARRIER の特徴】

「RSFファイル交換サービス - SafetyCARRIER」は、添付ファイルの受け取り拒否と代替手段の提供を自動化するだけではありません。

何よりも期待できる効果は、**なりすましての送信や、騙すアドレスでのファイル送信への対抗策が備わっている点**です。

単に、ファイルの受け取り手段を提供するだけではなく、悪意の第三者からのファイル送信を拒否することで、セキュリティリスクを大きく減らすことにも役立ちます。

- ・添付ファイルの付いたメールを受信拒否して、ファイル送信の代替手段を送信者へ提供します
- ・なりすました送信は受け付けず、ファイル送信の代替手順も提供しません
- ・送信されたファイルは、サーバ上でウイルスチェックが実施されます
- ・盗聴防止機能と誤送信対策機能を備えています
- ・PC、スマートフォンのどちらでも利用できます

詳しくは、[RSFファイル交換サービスの解説書](https://www.rsf.ne.jp/doc/06.pdf) (https://www.rsf.ne.jp/doc/06.pdf) をご参照下さい。

<https://www.rsf.ne.jp/>

特定非営利活動法人

インターネットビジネス研究所



<https://www.ib-r.com>

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 4-17-9

<mailto:info@xes.ne.jp>

XES-NET
COMMUNITY INTERNET SERVICE

2022/3/1 版